

講義シラバス

科目名	就職講座Ⅰ	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	実習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	大谷 奈津美	講師 プロフィール	札幌ベルエポック美容専門学校を卒業後、札幌市内百貨店のDiorで美容部員として経験を積み、社内資格であるスキンケアスペシャリストの資格を取得。その後、弊社で職員として勤務。 広報・教育・就職の活動に関わる。						
【授業を通じての到達目標】									
美容の仕事に就くために必要な就職活動を実践する。 内定を勝ち取るために必要な準備をする。 就職したい業界、企業を見つける。									
【学習内容】									
目指す職業に就くために何が必要か考え、実践する。 様々な企業を知り、就職活動に備え準備をする。 あらゆる採用試験に対応できるよう準備をする。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/26)	【到達目標】 自分にとって働く事とは何かを考え、卒業後の自分のイメージが出来るようになる。 内定に必要なことを考え、実践できるようになる。 ・就職活動のフロー ・就職活動の学内ルール				⑨ (11/21)	【到達目標】 目指す職種企業の検索をし、現在の採用状況を把握し今後の就職活動計画を立てる。 ・企業検索			
② (10/3)	【到達目標】 求人を見方を学び、将来自分が生活に必要な金銭感覚をイメージ出来るようになる。 ・求人票の見方 ・総支給額と手取り金額の違い				⑩ (11/28)	【到達目標】 相手の印象に残るプレゼンテーションを考え、相手に伝わるプレゼンテーションが実践できるようになる。 ・自己PR、この業界を目指すきっかけ、自分にとって働くこととは			
③ (10/10)	【到達目標】 業界の採用スケジュールを理解し、自分の就職活動計画を立てる。 ・就職活動計画書の作成 ・企業研究				⑪ (12/5)	【到達目標】 履歴書の作成、エントリー準備を通して就職活動に入る準備をする。 ・エントリーシート対策 ・履歴書の作成（志望動機、自己PR）			
④ (10/17)	【到達目標】 就職活動における正しい諸対応について学び実践できるようになる。 ・企業研究 ・プレゼンテーションの実践（自己PR） オンライン授業				⑫ (12/12)	【到達目標】 就職活動における企業とのメール連絡のやり取り（webメール）について理解し実践できるようになる。 ・メール対応の心得 ・送り方について ・冬休みの過ごし方について			
⑤ (10/24)	【到達目標】 面接で聞かれる質問を理解し、質問に対して自分の考えをまとめることが出来るようになる。 ・面接で聞かれる質問 ・企業が知りたいこと ・プレゼンテーションの実践（この職業を目指すきっかけ）				⑬ (12/19)	【到達目標】 面接対策を通して相手に伝わるプレゼンテーションができるようになる。 ・対面における面接練習 ・オンラインにおける面接練習			
⑥ (10/31)	【到達目標】 面接方法を学び、それぞれの面接方法で対応方法を考えイメージ出来るようになる。 ・面接の修理 ・相手に与える印象について				⑭ (1/16)	【到達目標】 定期試験準備 履歴書作成、模擬面接会に向けて面接練習			
⑦ (11/7)	【到達目標】 課題対応 後期1週目～6週目までの内容を振り返り、将来目指す姿をイメージ出来るようになる 目指す職業・職種を明確にする				⑮ (1/23)	【定期試験】 60 履歴書作成、カバーレター、封筒20点、模擬面接40点 1年間の振り返り、自分自身の成長をまとめる。 模擬面接を通して自分の想いを相手に伝えられるようになる。			
⑧ (11/14)	【到達目標】 就職活動に必要な書類やその提出方法を学び、書類作成できるようになる。 ・カバーレターの作成方法 ・封筒の宛名の書き方について				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価（90～100点）/B評価（80～89点）/C評価（70～79点）/D評価（60～69点） E評価（出席不良・評価資格喪失）/F評価（0～59点・不合格）				
【履修に当たっての心構え・留意点】					●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				

講義シラバス

科目名	ホスピタリティ	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	棚村弘恵	講師 プロフィール	講師歴は20年現在サロンではフェイシャル・ボディトリートメントを含めアロマセラピー、脱毛を行っております。その他バリニーズマッサージ、タラソテラピーなどニーズにお応えしたトリートメントを行なってまいりました。皆さんにわかりやすく今まで以上に美容を好きになり素敵になってもらえるよう努めていきたいと思っております。						
【授業を通じての到達目標】									
コミュニケーションスキルを活かし、気遣いを体現することが出来るようになる									
【学習内容】									
ホスピタリティの定義を理解して（おもてなし）の行動や言動・考え方について学習し接客・接遇の場面で具現化できるようになる									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
筆記用具・指定教科書・シラバス・配布資料・各自使用道具									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/20)	【到達目標】 (オリエンテーション)今後の予定確認/シラバス確認をして目標到達を確認する ☆ホスピタリティの定義				⑨ (11/22)	【到達目標】 ②人と親しくなる付き合い方（ご近所さん・訪問・おもてなし時の素敵な振る舞い・仕事でのお付き合い）を学習して実践出来る			
② (9/27)	【到達目標】 ①好感を持たれる話し方（会話のきっかけ作り・気持ちの伝え方・受け答えのコツ）を学習して実践出来るようになる（3点）				⑩ (11/29)	【到達目標】 ①親しい人との付き合い方（友人とお付き合い・目上の方との付き合い）を学習して実践出来るようになる（3点）			
③ (10/4)	【到達目標】 ②好感を持たれる話し方（会話のきっかけ作り・気持ちの伝え方・受け答えのコツ）を学習して実践出来るようになる（3点）				⑪ (12/6)	【到達目標】 ②親しい人との付き合い方（友人とお付き合い・目上の方との付き合い）を学習して実践出来るようになる（3点）			
④ (10/11)	【到達目標】 ①言いにくい気持ちの上手な伝え方（人に気分を害された時の対処法・失敗してしまった時の対処法）を学習して実践出来るようになる（3点）				⑫ (12/13)	【到達目標】 ①ビジネスの基本（ほう・れん・そう）電話対応（かける・受けるとき）を学習して実践出来るようになる（3点）			
⑤ (10/18)	【到達目標】 ②言いにくい気持ちの上手な伝え方（人に気分を害された時の対処法・失敗してしまった時の対処法）を学習して実践出来るようになる（3点）				⑬ (12/20)	【到達目標】 ②ビジネスの基本（ほう・れん・そう）電話対応（かける・受けるとき）を学習して実践出来るようになる（3点）			
⑥ (10/25)	【到達目標】 大人のマナー（敬語の使い方）を学習して実践出来るようになる①（3点）				⑭ (1/17)	【到達目標】 1～13週のまとめ（課題に対して実践する）			
⑦ (10/31)	【到達目標】 大人のマナー（敬語の使い方）を学習して実践出来るようになる②（3点）				⑮ (1/24)	【定期試験】60 1～13週のまとめ（課題に対して実践する）			
⑧ (11/8)	【到達目標】 ①人と親しくなる付き合い方（ご近所さん・訪問・おもてなし時の素敵な振る舞い・仕事でのお付き合い）（3点）				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価（90～100点）/B評価（80～89点）/C評価（70～79点）/D評価（60～69点） E評価（出席不良・評価資格喪失）/F評価（0～59点・不合格）				
【履修に当たっての心構え・留意点】					●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				

講義シラバス

科目名	接客販売カウンセリング	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	和田 壘	講師 プロフィール	横浜の大手結婚式会場でウエディングプランナーとして勤務。後に結婚式をはじめとした司会とマナー講師を兼業。現在はフリーウエディングプランナー兼フォトディレクターとして結婚写真のディレクションを行う。また結婚相談所にて婚活カウンセラーも兼業。一般・ビジネスマナーをベースに接客販売におけるコミュニケーションを通じたカウンセリングに関する授業を担当。						
【授業を通じての到達目標】									
接客、販売員としての役割を知り、接客販売に必要なカウンセリング知識・技術、接客マナーを習得しプレゼンテーション・ロールプレイングを通して実践できるようになる。 また、主体性を持った社会人を目指し、自分自身をセルフコントロールできるようになる。									
【学習内容】									
社会で求められるコミュニケーション、ヒアリング、セールストーク等の接客販売業に必要不可欠な能力を習得する。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
ノート・筆記用具・配布プリント					定期的なミニレポート・課題提出・実践				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/18)	【到達目標】 2点 シラバスの説明 「1分自己紹介」を作成し、就職面接や社会生活に応用できるようにする。				⑨ (/)	【到達目標】			
② (9/25)	【到達目標】 2点 自分と相手の違いを知り、人との関わり方を知る。 円滑なコミュニケーションをとることができるようになる。				⑩ (/)	【到達目標】			
③ (10/2)	【到達目標】 3点 自分の個性や強みを理解して自己分析&セルフプロデュースを行い、自らをブランディングできるようになる。				⑪ (/)	【到達目標】			
④ (10/9)	【到達目標】 3点 視覚、聴覚、言語からの情報を整え、初対面で好印象を与える第一印象の作り方を習得する。				⑫ (/)	【到達目標】			
⑤ (10/16)	【到達目標】 3点 販売接客に必要なスキル、カウンセリング・ヒアリング・セールストークの基本概念を学びヒアリングシートを作成する。				⑬ (/)	【到達目標】			
⑥ (10/23)	【到達目標】 3点 接客シナリオの実践/ロープレイング 作成したヒアリングシートをもとに顧客のニーズに合わせた商品説明を行う。				⑭ (/)	【到達目標】			
⑦ (/)	【到達目標】				⑮ (/)	【定期試験】 60			
⑧ (/)	【到達目標】				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト 16点 ●評価方法 小テスト、レポート等				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス

科目名	コスメエチュード (コスメ・ブランド別メイク)	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	実習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	新井 梨沙	講師 プロフィール	自身のトータルビューティサロンを経営しながらコスメ・メイク・ネイルの専門家として美容専門学校・企業セミナー・職業訓練等、美容教育に携わる。資格と経験を生かし技術・接客・経営・ライフワークに至るまで全てに特化したトータルビューティの授業を担当しています。						
【授業を通じての到達目標】									
化粧品ブランドメイクの特徴やメイクアップ方法を学び、ブランドをイメージしたメイクアップを体現出来るようになる									
【学習内容】									
なりたい自分、理想とする自分を具体的に考え、美容を通して自分自身を整え美しくなることを学び、様々なコスメブランドを知り使い方、自分への取り入れ方を学ぶ									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
教材メイク道具一式・鏡・タオル・自分の化粧品					トレンドリサーチ・定期的な宿題提出				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/20)	【到達目標】 なりたい自分・目標設定・自分に似合うものを知ることが出来る。 オリエンテーション トrendコスメについて 簡単パーソナルカラーチェック				⑨ (11/22)	【到達目標】 メイク道具について理解・関心を深めることが出来るようになる メイクボックス・メイクツールについて学ぶ			
② (9/27)	【到達目標】 色々なコスメを知り実際に使用し、コスメの特徴を学ぶ 様々なコスメブランドと特徴、成り立ちについて				⑩ (11/29)	【到達目標】 ブライダルを想定して様々なコスメを使用しメイクし実践する ブライダルメイク・コスメについて学ぶ			
③ (10/4)	【到達目標】 化粧品を幅広く理解する ボディケア・リップ・ヘア・まつ毛 化粧品について				⑪ (12/6)	【到達目標】 フレグランスについて理解・関心を深める フレグランスについて学ぶ			
④ (10/11)	【到達目標】 セルフメイクのポイントとテクニックの習得をする プチプラコスメ 韓国・海外コスメについて				⑫ (12/13)	【到達目標】 色々なブランドコスメを使用し実践することが出来るようになる セルフメイク実践			
⑤ (10/18)	【到達目標】 様々なブランドの歴史を理解し、興味を深める 様々なコスメブランドの歴史について学ぶ				⑬ (12/20)	色々なブランドをコスメを使いこなしセルフメイクを完成させる セルフメイク実践			
⑥ (10/25)	【到達目標】 コスメコラージュを作成し自身の美容の世界観を表現し理解する コスメの特徴、世界観について コスメコラージュ作品制作・提出				⑭ (1/17)	【到達目標】 定期テスト対策・準備 定期テスト対策			
⑦ (11/1)	【到達目標】 限定コスメの魅力を理解する クリスマスフレ・トレンドメイクを実践				⑮ (1/24)	【定期試験】 60 定期テスト対策			
⑧ (11/8)	【到達目標】 成人式を想像してどんなコスメやメイクをしたいか考えることが出来る 成人式メイクを実践				【成績評価の方法と基準】				
【履修に当たっての心構え・留意点】					●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価 (90~100点) / B評価 (80~89点) / C評価 (70~79点) / D評価 (60~69点) E評価 (出席不良・評価資格喪失) / F評価 (0~59点・不合格)				
授業出席・遅刻の厳重管理と指導/忘れ物、授業態度の指導					●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				

講義シラバス

科目名	メイクアップテクニック (JESCメイク検定)	必修選択の別	必修	開講区分	2S	授業形態	演習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	箱石・央戸・森・水戸 メイクアップアトリエ	講師プロフィール	メイクアップアトリエはCMや広告、テレビ等の撮影現場や、ファッションショー、舞台、ドラマ、ブライダル等のモデルやタレント、アナウンサーや一般の人々のヘアメイクをはじめ、美容専門学校の講師、更に世界の4大コレクションであるNYコレクションにもJAPANチームとして参加する等、海外まで活動の場を広げているアーティストが17名所属するヘアメイク事務所です。						

【授業を通じての到達目標】

基礎のメイクの仕方と接客マナーの大切さを学び、JESCメイク検定が合格出来るようになる

【学習内容】

接客マナーを意識し、30分以内でナチュラルメイクを仕上げる事が出来るようになる

【使用教科書・教材・参考図書】

メイク道具一式、テキスト、筆記用具

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/18)	【到達目標】小テスト2点 道具の名称とケア方法、身だしなみ、セッティングをし、P21までの内容を出来るようになる (P5～21.40)	⑨ (11/20)	【到達目標】小テスト5点 【中間チェック】事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(35分)筆記模試
② (9/25)	【到達目標】小テスト2点 セッティング、身だしなみを再確認し、パウダーまでを相モデルで出来るようになる (P72～75)	⑩ (11/27)	【到達目標】小テスト3点 事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(目標30分)筆記模試
③ (10/2)	【到達目標】小テスト2点 事前準備からアイメイクまでを相モデルで出来るようになる (P26～31)	⑪ (12/4)	【到達目標】小テスト3点 事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(30分)筆記模試(夏休み明け)
④ (10/9)	【到達目標】小テスト2点 事前準備からアイブロウまでを相モデルで出来るようになる (P22～25)	⑫ (12/11)	【到達目標】小テスト3点 事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(30分)筆記模試
⑤ (10/16)	【到達目標】小テスト3点 事前準備からチーク・リップまでを相モデルで出来るようになる (P32～39)	⑬ (12/18)	【到達目標】小テスト3点 事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる (30分)筆記模試
⑥ (10/23)	【到達目標】小テスト3点 接客を意識し、事前準備からリップまで相モデルで出来るようになる(40分)次回のコラージュ作成	⑭ (1/15)	【到達目標】小テスト3点 事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(30分)筆記模試(冬休み明け)
⑦ (10/30)	【到達目標】小テスト3点 テーマにあったメイクを相モデルで出来るようになる※左右対称	⑮ (1/22)	【定期試験】60点 事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(30分)筆記模試
⑧ (11/6)	【到達目標】小テスト3点 事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(40分)筆記模試	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

講義シラバス

科目名	ネイルテクニックⅡ	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	山本麻美 平川恵子	講師 プロフィール	日本ネイリスト協会常任本部認定講師、ネイルサロンPRISIM代表、福祉ネイリスト サロンスタッフ技術指導(新人研修外部講師)、検定審査、スクール講師など長年にわたり携わる						
【授業を通じての到達目標】									
ジェルネイル、ネイルアートを学び、トレンドに敏感になり、様々なデザインを作成できるようになる									
【学習内容】									
ネイル検定3級実技合格レベルに仕上げる、ジェルネイルの施術方法、アートチップの作成									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
ネイル教材一式、ノート、筆記用具、色鉛筆、雑誌など、テキスト(JNAテクニカルシステムベーシック)					定期的に行う筆記テストに向けた自主学習(範囲は告知) ネイル検定3級試験に向けた技術練習、筆記対策				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/17・19)	【到達目標】 ネイル検定3級実技全行程を時間内に合格レベルで仕上げる事が出来るようになる (相モデルで練習) 筆記対策				⑨ (11/19・21)	【到達目標】 自分の爪にジェルカラーリングし、リムーブまで出来るようになる (ファイリング、ドライケア、サンディング、カラーリング「ワンカラー、グラデーション」、リムーブ説明、練習)			
② (9/24・26)	【到達目標】 ネイル検定3級実技全行程を時間内に合格レベルで仕上げる事が出来るようになる (相モデルで練習) 筆記対策 小テスト5点				⑩ 11/26・28)	【到達目標】 ハンドでチップをラウンドにファイリング、ジェルカラーリングし、ピーコックアート、が綺麗に出来るようになる、マーブルの作り方を覚える (説明、ハンドにラウンド、カラー、ピーコック作成、マーブルの練習) 小テスト5点			
③ (10/1・3)	【到達目標】 ネイル検定3級実技全行程を時間内に合格レベルで仕上げる事が出来るようになる (相モデルで練習) 筆記対策 小テスト5点				⑪ (12/3・5)	【到達目標】 色々なジェルカラーリングの方法を覚え出来るようになる (グラデーションの復習、フレンチ、タイダイ柄などチップに練習) 小テスト5点			
④ (10/8・10)	【到達目標】 ハロウィンなどのネイルアートを作成し可愛く撮影出来るようになる (アートチップ10枚1セット作成) 小テスト5点				⑫ (12/10・12)	【到達目標】 ジェルアートが出来るようになる (説明、アートチップ5枚セット作成) 小テスト5点			
⑤ (10/15・17)	【到達目標】 ネイル検定3級実技全行程を時間内に合格レベルで仕上げる事が出来るようになる (相モデルで練習) 筆記対策 小テスト5点				⑬ (12/17・19)	【到達目標】 トレンドのアートやクリスマスアートなどのジェルアートを作成し、可愛く撮影出来るようになる (アートチップ10枚1セット作成) 小テスト5点			
⑥ 10/22・24)	【到達目標】 ネイル検定3級実技全行程を時間内に合格レベルで仕上げる事が出来るようになる (苦手なところを中心に練習、最終確認)				⑭ (1/21・23)	【到達目標】 テーマに沿ったデザイン画を詳細に描くことが出来るようになる (定期試験に向けたデザイン画を作成しアートの練習)			
⑦ (10/29・31)	【到達目標】 ジェルネイルの基礎知識を理解しテーブルセッティングが出来るようになる、ジェルカラーリングを覚える (ジェルの道具や授業前に準備する物確認、ジェルネイルの基礎知識、注意事項、ジェル硬化時間の説明、筆のおろし方、など)				⑮ (1/23・28)	【定期試験】60 テーマに沿ったアートチップ(10枚1セット)作成			
⑧ (11/5・7)	【到達目標】 ジェルカラーリングとアートブラシの使い方を理解し扱うことが出来るようになる (チップに、ベース、カラー「ワンカラー、グラデーション」、トップの塗布、ブラシの使い方の説明、アート練習)				【成績評価の方法と基準】				
【履修に当たっての心構え・留意点】					●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)				
忘れ物をしない 授業前までにテーブルセッティングを済ませておく					●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				

講義シラバス

科目名	エステティックテクニクⅡ	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	1組 西岡朝香・福平真子 山下千比呂 2組 山下千比呂・藤村麗	講師 プロフィール	札幌トータルビューティ科卒業。国際ライセンスCIDESCO・化粧品検定1級 アロマ検定1級等多数取得。大手痩身サロン（都内）高級リラクゼーションサロン （札幌） で勤務。売上、指名本数1位達成。現在は独立しエステサロンを運営。ボディと フェイシャルのオイルマッサージを得意としています（西岡）						
【授業を通じての到達目標】									
フェイシャルエステの基礎知識を学び、フェイシャルトリートメントを習得し実践できるようになる									
【学習内容】									
フェイシャルエステの基礎知識を学ぶ（座学） フェイシャルトリートメントの基本技術を習得（実技） お悩みに合わせた化粧品を選んだり、トリートメントができるようになる									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① 2組 (9/17) 1組	【到達目標】 *オリエンテーション* シラバス、スケジュール確認 持ち物確認、注意事項など資料配布 身だしなみ、ワゴン、ベッドセッティング（フェイシャル用）				② 2組 (11/19) 1組 (11/21)	【到達目標】 *フェイシャルトリートメントができるようになる* コンサル フェイシャルトリートメント（軽擦～圧迫法・軽擦法）			
② 2組 (9/24) 1組	【到達目標】 *お肌のお悩みの聞き上手・引き出し上手になる* コンサルテーションが出来る、シートが書けるようになる。 ★小テスト① 10点（身だしなみ、セッティング、ご案内～誘導）				③ 2組 (11/26) 1組 (11/28)	【到達目標】 *スペシャルケアができるようになる* フェイシャルパックの目的と効果を学ぶ コンサル フェイシャルトリートメント（通しでできるようになる） フェイシャルパック			
③ 2組 (10/1) 1組	【到達目標】 *基本のクレンジングができるようになる* コンサル～ポイントメイク・ベースメイククレンジング				④ 2組 (12/3) 1組 (12/10)	【到達目標】 *フェイシャルトリートメントができるようになる* コンサル フェイシャルトリートメント（通しでできるようになる） お悩みに合わせたフェイシャルパック			
④ 2組 (10/8) 1組	【到達目標】 *フェイシャルトリートメントができるようになる* 顔のリンパについて学ぶ コンサル～ポイントメイク・ベースクレンジング フェイシャルトリートメント（軽擦法～強擦法）				⑤ 2組 (12/10) 1組 (12/17)	【到達目標】 *フェイシャルトリートメントができるようになる* コンサル フェイシャルトリートメント（通しでできるようになる） ★小テスト④ 10点（身だしなみ、ご案内～誘導、マッサージ通し）			
⑤ 2組 (10/15) 1組 (10/17)	【到達目標】 *フェイシャルトリートメントができるようになる* コンサル～ポイントメイク・ベースメイククレンジング フェイシャルトリートメント（軽擦法～強擦法の復習） ★小テスト②10点（ポイントメイク・ベースメイククレンジング）				⑥ 2組 (12/17) 1組 (1/16)	【到達目標】 *フェイシャル技術のレベルアップをしよう！* コンサル～クレンジング～フェイシャルマッサージが通して出来るようになる。 お悩みに合わせたフェイシャルパック			
⑥ 2組 (10/22) 1組 (10/24)	【到達目標】 *フェイシャルトリートメントができるようになる* 顔の筋肉について学ぶ コンサル フェイシャルトリートメント（軽擦法～揉捻法）				⑦ 1組 (1/16) 2組 (1/21)	*フェイシャル技術のレベルアップをしよう！* コンサル～クレンジング～フェイシャルマッサージが通して出来るようになる。 お悩みに合わせたフェイシャルパック			
⑦ 2組 (10/29) 1組 (10/31)	【到達目標】 *フェイシャルトリートメントができるようになる* コンサル フェイシャルトリートメント（軽擦法～揉捻法復習） ★小テスト③10点（身だしなみ、ご案内～誘導、軽擦法～揉捻法）				⑧ 1組 (1/23) 2組 (1/28)	【定期試験】60 実技試験50点（フェイシャルトリートメント） 筆記試験10点			
⑧ 2組 (11/5) 1組 (11/7)	【到達目標】 *フェイシャルトリートメントができるようになる* コンサル フェイシャルトリートメント（軽擦～打法・振動法）				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価（90～100点）/B評価（80～89点）/C評価（70～79点）/D評価（60～69点） E評価（出席不良・評価資格喪失）/F評価（0～59点・不合格） ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
衛生上、肌に触れる用具の貸し借りは厳禁とします。 上記忘れ物があった場合は見学となります。									

講義シラバス

科目名	ヘルスプロモーション	必修 選択の別	選択	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	石綿 仁美	講師 プロフィール	柔道整復師と調理師の国家資格を持ち、運動と食事を組み合わせた健康美のご提案を業としています。接骨院、料理教室、カラダに良いランチBOXを柱にダイエットや体質改善を指導します。今食べたもの、今の姿勢と思考が未来の自分をつくります。毎日コツコツ、健康美を習慣に！						
【授業を通じての到達目標】									
健康的なプロポーションづくりについて学び実践できるようになる 姿勢や骨格・食・睡眠など正しい生活習慣に関する事を学び健康的なプロポーション作りを目指す									
【学習内容】									
健康的なプロポーションづくりに必要な食事、運動について座学と実習を通して学ぶ									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/20)	【到達目標】 健康的なプロポーションづくりに必要なこと これから学ぶことを理解する				⑨ (11/22)	【到達目標】 身体づくりの知識を深める 柔軟性が絶対的に必要な理由を理解する			
② (9/27)	【到達目標】 セルフチェック① 今の自分の体の状態を把握し、必要な運動について理解する				⑩ (11/29)	【到達目標】 加工品や添加物が体に引き起こすことを理解する			
③ (10/4)	【到達目標】 セルフチェック② 今の自分の状態を把握し、必要な栄養素について理解する				⑪ (12/6)	【到達目標】 ヘルスプロモーション実践① 美しくなるだし			
④ (10/11)	【到達目標】 カラダを作り、守るための基本的な栄養素について理解する				⑫ (12/13)	【到達目標】 ヘルスプロモーション実践② 美しくなるドレッシング			
⑤ (10/18)	【到達目標】 カラダを整える睡眠と自律神経について理解する				⑬ (12/20)	【到達目標】 ヘルスプロモーション実践③ ご褒美スイーツ			
⑥ (10/25)	【到達目標】 食事の知識を深める グルテンフリー、グルテンについて理解する				⑭ (1/17)	【到達目標】 ヘルスプロモーション プレゼンテーション			
⑦ (11/1)	【到達目標】 食事の知識を深める からだに必要な油、脂質の代謝について理解する				⑮ (1/24)	【定期試験】 60 定期試験			
⑧ (11/8)	【到達目標】 身体づくりの知識を深める 筋力アップが絶対的に必要な理由を理解する				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス

科目名	アロマテラピー	必修 選択の別	選択	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	棚村 弘恵	講師 プロフィール	講師歴は20年現在サロンではフェイシャル・ボディトリートメントを含めアロマテラピー、脱毛を行っております。その他バリニーズマッサージ、タラソテラピーなどニーズにお応えしたトリートメントを行なってまいりました。皆さんにわかりやすく今まで以上に美容を好きになり素敵になってもらえるよう努めていきたいと思っております。						

【授業を通じての到達目標】

芳香療法や精油について知識を深め、アロマテラピーを生活に取り入れ楽しむことが出来るようになる。

【学習内容】

香りを美容や健康に役立てるようになる。
自分の体調管理に役立てるようになる。
アロマテラピーを仕事に活かせるようになる。

【使用教科書・教材・参考図書】

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

筆記用具・指定教科書・シラバス・配布資料・各自使用道具

日時	授業計画	日時	授業計画
	【到達目標】		【到達目標】
① (9/20)	(オリエンテーション)今後の予定確認/シラバス確認をして目標到達を確認する(アロマテラピーの仕事とは)アロマテラピーを理解し活用できるようになる	⑨ (11/22)	アロマテラピーの作用(ゼラニウムはお助けアロマ!)精油の効果を理解し活用できるようになる(3点)
② (9/27)	精油の活用法/安全性を学び理解することが出来るようになる(ペパーミントで頭スッキリMS)精油を使用してトリートメント実践(3点)	⑩ (11/29)	アロマテラピーの作用(オレンジはリラックスアロマ!)精油の効果を理解し活用できるようになる(3点)
③ (10/4)	①アロマテラピーの作用・仕組み(嗅覚器から脳へ・皮膚浸透)精油ランキング(ラベンダー・オレンジ・ゼラニウム・ベルガモット・フランキンセンス)精油の効果を理解し活用できるようになる(3点)	⑪ (12/6)	アロマテラピーとビューティー&ヘルスケア②精油の効果を理解し活用できるようになる手作りアロマを作成する(好きな香りでアロマディフューザー)(3点)
④ (10/11)	アロマテラピーの作用(ローズの香りは魅力アップ!)精油の効果を理解し活用できるようになる(3点)	⑫ (12/13)	アロマテラピーの作用(グレープフルーツでデトックス!)精油の効果を理解し活用できるようになる(3点)
⑤ (10/18)	アロマテラピーの作用(ローズマリーは肌トラブル改善!))精油の効果を理解し活用できるようになる	⑬ (12/20)	アロマテラピーの作用(オレンジはリラックスアロマ!)精油の効果を理解し活用できるようになる(3点)
⑥ (10/25)	アロマテラピーとビューティー&ヘルスケア①精油の効果を理解し活用できるようになる手作りアロマを作成する(アロマスプレー)(3点)(朝にスッキリ目覚められるローズマリー・レモンアロマ)	⑭ (1/17)	効果効能を理解して目的に合わせた精油を選ぶことが出来るようになる(不調箇所などに合わせた精油を選ぶ)※実践(4点)
⑦ (10/31)	アロマテラピーの作用(ラベンダーでイライラ解消!)精油の効果を理解し活用できるようになる(3点)	⑮ (1/24)	効果効能を理解して目的に合わせた精油を選ぶことが出来るようになる(不調箇所などに合わせた精油を選ぶ)※実践
⑧ (11/8)	アロマテラピーの作用(ネロリでホルモンバランスが整う!)精油の効果を理解し活用できるようになる(手作りパルファン)(3点)		【成績評価の方法と基準】
			●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。
【履修に当たっての心構え・留意点】			

講義シラバス

科目名	ICT&SNS	必修 選択の別	必修	開講 区分	集中	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	玉村 彩加枝 (アシスタント講師 田村かずみ)	講師 プロフィール	短大を卒業後、コンピューターメーカーにインストラクターとして就職。ショールームでの接客対応やパソコン、ワープロの講師を経て、現在は主にWord、Excel、PowerPointの講師をしています。ビジネスマナーを加味したITリテラシー、Officeの検定対策授業を担当できま						
【授業を通じての到達目標】									
PCの基本操作、ITリテラシーを学び、インターネットにまつわる情報を理解することができるようになる									
【学習内容】									
<ul style="list-style-type: none"> ・ITリテラシーを高め、正しい知識とマナーを身につける ・ビジネスメールのマナーやルールを学ぶ ・状況設定に合わせたメールの送信 ・ビジネス文書作成（送付状・お礼状等） ・プレゼンテーション資料の作成 									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
オリジナルテキスト（Teamsからスマホ、タブレット等に表示）									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (5/13)) (月)	【到達目標】 学内PCの起動およびTeamsにログインができるようになる。 Teamsから授業で使用するテキストが表示できるようになる。 One Driveにデータを保存できるようになる。 スムーズに文字入力ができるようになる。 小テスト：4点				⑨ (9/5) (木)	【到達目標】 文書ファイルを開き、修正ができるようになる。 各機能を学び、効率よく文書作成ができるようになる。			
② (5/13)) (月)	【到達目標】 ITリテラシーを学び、モラルやマナーを理解する。 （個人情報、プライバシーの取り扱い・著作権・コンプライアンス・情報セキュリティ・SNS） 安全で快適にITを利用できるようになる。 小テスト：3点				⑩ (9/5) (木)	【到達目標】 表や画像が挿入された文書を作成できるようになる。 各機能を学び、効率よく文書作成ができるようになる。 PDFファイルのメリットを理解し、変換操作ができるようになる。 小テスト：6点			
③ (7/1) (月)	【到達目標】 Outlookの設定、連絡先への登録、署名の作成ができるようになる。 アカウントやパスワードの管理ができるようになる。				⑪ (9/12)) (木)	【到達目標】 PowerPoint等のプレゼン資料作成アプリの基本的な操作ができるようになる。 発表会場の大きさや聞き手の状況に合わせて、読みやすい文字を選び、スライドを作成できるようになる。			
④ (7/1) (月)	【到達目標】 ビジネスメールの形式を覚え、丁寧なメールが書けるようになる。 宛先・CC・BCCの違いを理解し、使い分けができるようになる。 ビジネスメールのルールを守り、メールの送信や返信ができるようになる。				⑫ (9/12)) (木)	【到達目標】 スライドに様々なオブジェクトが挿入できるようになる。 図形やグラフ等視覚に訴えるスライドが作成できるようになる。 内容に合ったデザイン、色を設定できるようになる。			
⑤ (7/22)) (月)	【到達目標】 状況に合ったメールの送信および返信ができるようになる。 ビジネスメールのルールやマナーを理解する。				⑬ (9/13)) (金)	【到達目標】 プレゼンの内容に合った効果的なアニメーションを設定できるようになる。 様々なデバイスで閲覧するためにPDFファイルに変換できるようになる。			
⑥ (7/22)) (月)	【到達目標】 様々な状況や内容に合わせたビジネスメールが作成できるようになる。 ファイルを添付してメールを送信できるようになる。 小テスト：6点				⑭ (9/13)) (金)	【到達目標】 声のトーンや話すスピード、「間」の活用等、発表技術を習得する。 聞き手の分析やストーリーの組み立ての重要性を理解し、説得力のあるプレゼンテーションができるようになる。 小テスト6点			
⑦ (9/4) (水)	【到達目標】 Word等の文書作成アプリの基本的な操作ができるようになる。 一般的なビジネス文書の形式や配置に整えることができるようになる。				⑮ (/))	【定期試験】 60 授業で作成したプレゼン資料の提出 状況設定に応じたビジネスメールの送信			
⑧ (9/4) (水)	【到達目標】 書類送付状を効率よく作成できるようになる。 誤字脱字のない文書を素早く作成できるようになる。 ファイルの保存ができるようになる。（OneDrive） 小テスト：5点				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価（90～100点）/B評価（80～89点）/C評価（70～79点）/D評価（60～69点） E評価（出席不良・評価資格喪失）/F評価（0～59点・不合格）				
【履修に当たっての心構え・留意点】					●評価方法				
<ul style="list-style-type: none"> ・授業出席、遅刻の管理 ・授業への取り組み態度も評価対象 ・パソコン操作に必要なID、パスワードの管理 ・Outlookメールの活用 					評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				

講義シラバス

科目名	検定対策(化粧品検定)	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	高木 佳子	講師 プロフィール	大手化粧品メーカーにて美容マネージャーなどを歴任。接客・社員教育などで寄与。その後北海道の化粧品メーカー役員として、商品企画制度や社員育成研修制度などを確立し、アメリカにてエアブラシメイクの資格を取得。マナーOJTインストラクターや化粧品検定コスメコンシェルジュインストラクターを取得後、現在は心とお肌の健康をテーマにサロンを自営すると共に、官庁、企業研修や高校でのソーシャルマナー、就職講座、模擬面接、接客力向上ステップ、指導力研修などを担当。札幌ベルエポックでは、接客、マナー、化粧品検定、インバウンド等の授業を担当。						

【授業を通じての到達目標】

皮膚の基礎知識、化粧品の基礎知識を学び「美容を語れる人」を目標に化粧品検定2級の合格を目指す

【学習内容】

化粧品検定3級(自分の知識を正す)合格
2級範囲 皮膚の構造や肌悩みに対する化粧品の選び方やメイク方法、美肌に導く美容知識を習得できるようになる

【使用教科書・教材・参考図書】

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

化粧品検定2級・3級対策テキスト(コスメの教科書)・問題集・筆記用具・ノート

2級検定合格を目指し、自身で覚える為の工夫をする。宿題提出

日時	授業計画	日時	授業計画
	【到達目標】2		【到達目標】3
① (9/18)	授業内容を理解し、自身の目標設定を行う 間違えがちな美容知識を学ぶ、今日からすぐに実践できる知識を習得する クレンジング・洗顔の基本を理解できるようになる	⑨ (11/20)	<メイクアップの基本テクニック> 検定における手順と肌悩みに応じた化粧品の使い方を習得する
② (9/25)	化粧水・乳液/クリーム・美容液の基礎知識 勘違いがちな肌悩みの対処法/スペシャルケアに関する疑問 日焼け止めの基本を理解できるようになる	⑩ (11/27)	<これを知っておけば美肌への近道> 肌を劣化させる様々な要因(外的要因・内的要因)を理解できるようになる
③ (10/2)	メイクアップの基本～ヘアケアの基本手や爪の特徴/ 日本・海外の化粧品の違いについて理解できるようになる <3級検定資格試験の合格を目指す>	⑪ (12/4)	<紫外線 正しい知識で完全ガード> 紫外線が肌に与える影響 種類・紫外線量、日焼け止めの選び方を理解できるようになる
④ (10/9)	【到達目標】3 皮膚の構造:断面図で皮膚の成り立ち/皮膚のしくみと働きを理解できるようになる	⑫ (12/11)	【到達目標】3 <筋肉と骨格とリンパの基礎知識> 化粧品効果的なマッサージの必要性と方法 <身体の生理作用と美しい肌をつくる>生活習慣について理解できるようになる (睡眠/食事&飲み物/運動/入浴)
⑤ (10/16)	【到達目標】3 真皮のしくみ/皮膚の機能 肌タイプ・季節と肌乾燥の原因とお手入れを理解できるようになる	⑬ (12/18)	【到達目標】3 模擬テスト 化粧品検定を振り返り、自身の苦手箇所と今後の課題を理解できるようになる
⑥ (10/23)	【到達目標】3 <肌の手入れと正しい知識> 肌の基本知識を知ること、より効果のあるお手入れ方法を学ぶ ニキビ/毛穴の種類を知り、タイプ別・お手入れ方法を理解できるようになる	⑭ (1/15)	【到達目標】3 模擬テスト 3級・2級内容総復習 苦手箇所を理解し、課題クリアできるようになる
⑦ (10/30)	【到達目標】3 <肌の手入れと正しい知識> 肌の基本知識を知ること、より効果のあるお手入れ方法を学ぶ シミ/くすみの種類を知り、タイプ別・お手入れ方法を理解できるようになる	⑮ (1/22)	【定期試験】60 検定試験 日本化粧品検定実施 2級受講 試験時間50分 60問
⑧ (11/6)	【到達目標】3 <肌の手入れと正しい知識> 肌の基本知識を知ること、より効果のあるお手入れ方法を学ぶ <ま/しわ/たるみの種類を知り、タイプ別・お手入れ方法を理解できるようになる	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

忘れ物、授業受講姿勢についての指導 必要項目は、メモを取る
授業出席・遅刻の厳重管理と指導